



戸塚区青少年指導員だより

あいちゃん

このマークは、青少年にやさしい環境を願ってヨコハマ青少年指導員が決めたものです。

(題字：田中 薫)

編集発行：戸塚区青少年指導員協議会 広報部会

事務局：戸塚区役所 地域振興課 生涯学習支援担当 (866)8416

戸塚区のホームページから「青指だより」が閲覧できます (アドレス <http://www.city.yokohama.jp/me/totsuka/>)

第 6 回 中学生 ボウリング大会



3 月 4 日 (土) 青少年指導員協議会主催の第 6 回中学生ボウリング大会を戸塚ボウリングセンターで行いました。

昨年から 3 月の第 1 土曜日に行うようになり、参加者からも好評を得て募集枠一杯の 24 チーム (1 チーム 5 名) の中学生が集まりました。

ゲームが始まると、ストライクにガッツポーズをきめながら友達の声援に応えている姿、ガーターになって照れ笑いで戻ってくる姿などがあり、和気あいあいとした雰囲気で大いに盛り上がりました。

このボウリング大会は、普段あまり会話することの少ない中学生と大人 (青指メンバー) とが交流を深めることができる良い機会です。来年もまた多くの参加をお待ちしています。



参加者の感想

- ・ とても楽しかった、とても盛り上がった、またやりたい。
- ・ いろんな中学校の生徒がいて楽しい。
- ・ すんごく楽しかったです。高校生の大会も欲しい!!
- ・ 学校の友だちと 300 円でボウリングを楽しめるところが良かった。
- ・ (中学校生活) 最後にみんなと楽しめて良かった ♥♥♥
- ・ 楽しかった。また来たいけど、もう来られないね...
- ・ チームで戦うのは難しかったけど、楽しかったです。またやりたいです。
- ・ チームにひとりずつ青少年指導員がついてくれて、アドバイスがとても良かった。
- ・ 学年別でやりたかった。
- ・ ガーターは多かったけどみんなで楽しめたと思います。すごく良かったです。

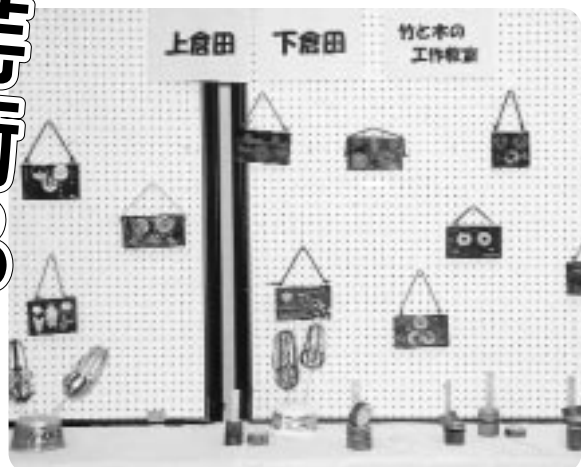
順位	チーム名	総合計	賞
1	ゴールドフィンガーズ	1279	優勝
2	Play boys	1229	2 位
3	ヨシムラズ	1102	3 位
4	Team the ベジタリアン	1082	
5	パイセコー	1017	
6	ノットベテランズ	1013	
6	最強 5 ~ 中尾組 ~	1013	
8	華 - Hana -	1001	
9	チップスター	961	
10	ポストンクラブ!	955	
11	3 - 4	942	
12	たこやきあべーず	930	
13	舞魂 参年	923	
14	ピバゴッツ	897	
15	B、B、B、	892	
16	松田 family	875	ラッキー
17	日限	869	ラッキー
18	HEAROES	836	ガーター
19	夢の中の女達	808	
20	ボールコロコロズ	798	
21	キャプテンセイヤ	784	
22	Happy キノコ村 5	745	プービー
23	あるあるボウリング隊	735	

回 覧										
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

作品展



12月
戸塚
地区セ



ぼくの私の
芸術品!

戸塚区の各地区
教室等での自慢の
めて展示するとと
ーでは作品作りにな
らしました。どの
た力作でした。皆
します。ありがと
今年もすばらし
ます。

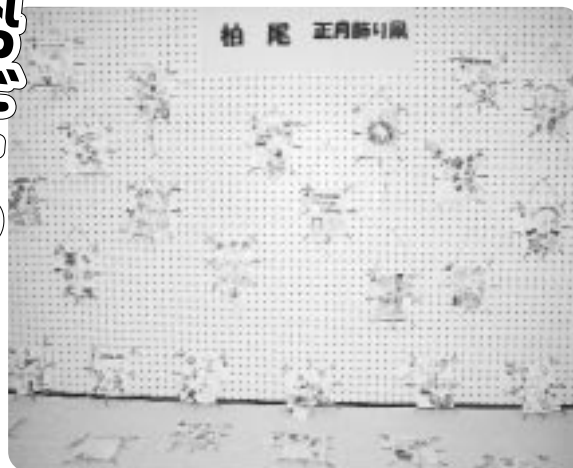
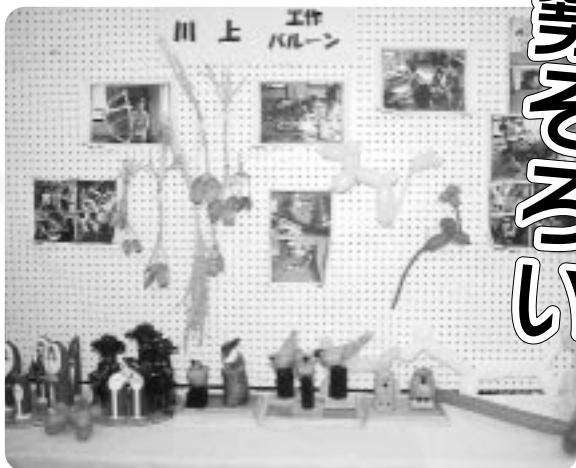
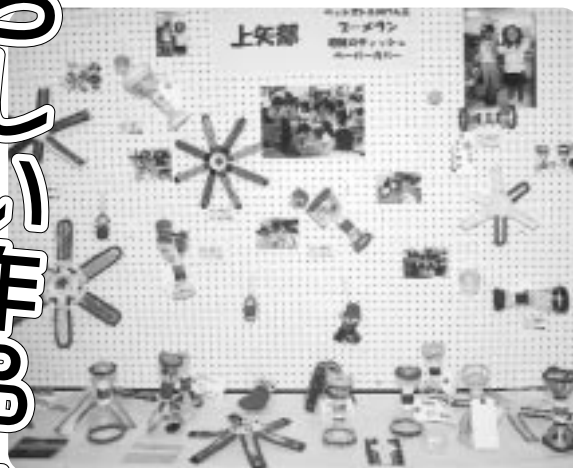


児童文化

4日
塚
ンター

区で行われた工作
の作品を一同に集
もに、体験コーナ
チャレンジしても
作品も心のこもっ
さんの出展を感謝
うございました。
い作品を待ってい

沢



すばらしい作品勢ぞろい

青少年指導員協議会 全体研修会

今年度 2 回目の全体研修会を、9 月 11 日（日）フレンズ戸塚の多目的研修室等で行いました。参加者は 69 名で熱気ある研修会となりました。

研修会では、全体会議で 3 地区の活動を紹介し、その後 3 分科会に分かれ、それぞれ各地区の活動をさらに掘り下げて意見交換を行いました。3 地区の活動を参考に、各々の地区活動を更に充実したものになるよう、いろいろ考えさせてくれる半日でした。

汲沢地区

- (1) **設立間もない地区**：汲沢地区青少年指導員は 2 年前に大正地区から分離独立し、7 つの自治会（2,135 世帯）から推薦された 6 人の仲間で、こじんまりと誕生しました。
- (2) **ゼロからのスタートなるも理念をもって**：メンバーは「地球に生きる人間として自分の時間の 1 % はその地域の活動に割こう」という会長の理念に全員賛同し、結束だけは固く地域に密着した活動を楽しみながら試行錯誤してきた 2 年でした。
- (3) **出身母体との「縁（えにし）」を大切に**：理念や理想はあるものの、現実には「地元の小・中・高との接点はない」「人数は少ない」「備品はない」「行事ノウハウはない」のナイナイづくし。そこで当初は、独自では進められない行事は出身母体である大正地区と連携したり、協力をお願いしたりして進め行事推進の基本を学ぶことができました。
- (4) **これからの活動**：毎月の会合及び事業活動は地域の福祉保健活動の拠点である「汲沢ケアプラザ」を使用している関係から老若男女が地域を構成している（作っている）という認識を強く感じており、小学生・中学生・高校生に老人（あえて高齢者という言葉は使わない）を結び付けられる活動を地域に住む様々な人たちと協力しながら形式に捉われず自由な発想を持ち模索していきたい。

平戸平和台地区

平戸平和台地区は、平戸 1 丁目・2 丁目・3 丁目の町内会から成り立ち、保土ヶ谷区・南区に隣接する静かな住宅街ですが、その中でも昔の歴史が残っている地域です。その特徴を生かし、町内探検オリエンテーリング大会を 7 月 17 日（日）体育指導委員・子供会・各町内会の人達の協力のもと行いました。参加者 150 名、そして関係者を含め、総計約 200 名。

当日、10 箇所のチェックポイントを設け、場所にちなんだクイズをやりながら、4 ~ 5 名のグループでオリエンテーリング。探検後は、クイズの答合わせ、そして手作りの具だくさんのうどんを食べ皆の顔は輝いていました。今回、私達も楽しみながら子どもたちにかかわることができたこと、そして私達の住んでいる一番身近な所からもう一度見直し、いろいろ発見できたことはとても良かったです。

当日はお天気に恵まれ事故もなく活動できたことは、地域の皆様のご協力のおかげだと思っています。ありがとうございました。子どもたちの輝く目をいつまでも...

下倉田地区

今年度も各行事を上倉田地区と合同で行っています。7 月、倉田小学校で開催した「防災キャンプ」は盛況でキャンセル待ちが出るほどでした。災害時の体育館や教室での生活を想定し、七輪での飯盒炊飯、カレー作り、工作教室、初めて包丁やノコギリ、キリを手にする子に火傷や怪我をさせまいと緊張の 2 日間。子どもたちが喜んでくれて、元気に帰った後はドッと疲れが出ますが、この時の爽快感は何年やっても新鮮に感じます。

11 月の「工作教室」ではキャンプ同様、竹のケン玉、焼き板を作り、絵付けの創造性には驚かされました。我々の想像しえない感性を子どもたちはそれぞれに秘めています。年末のわら細工「しめ縄作り」は参加者が減少傾向にあり、来年に向けて取り組みを考える時期なのかもしれません。

これからの行事では、2 月の「紙ヒコーキ大会」例年付添いの父母も強制的に参加してもらい製作・競技を行っています。親子で作り飛ばす難しさを共有する楽しいひと時です。3 月には 7 年前から始めた「倉田地区ボーリング大会」で毎年中学生を中心に、先生・PTA 役員・青少年指導員・体育指導委員も同じレーンに立ち交流を深めています。その他連合町内の運動会、地域のソフトボール大会、歩け歩け大会のお手伝いにも大活躍の青少年指導員です。

編集後記

第 19 期最後の青少年指導員日よりです。

今期は、年間スケジュールの掲載等、広報部員全員で知恵を出し合い、工夫して編集してきましたが、いかがだったでしょうか。来期に向けて、皆さんからのご意見・ご要望をお寄せください。

この印刷物は再生紙（古紙混入率 100 %）を使用しています。

